

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画がご覧いただけます。



よぎ きよし
与儀 清 議員



ることもあり町民にとって精神的な負担、金銭的な負担と大きくのしかかるわけで町当局は町民のこの苦難にどう応えるか。

町長 現在火葬場については、新型コロナウイルスの影響もあり、これまでの火葬待ちに、さらに拍車がかかり待機日数が長期化している現状であり、広域化相場の重要性を改めて痛感している。

問

本町の姿勢として広域化の計画が出ない限り、葬祭場建設に着手しない立ち位置か。

町長

建設候補地の課題や、補助金等の活用など、財源的な課題等の理由により5市町村での建設を断念した経緯があり、昨年10月に宜野湾市が実施した前回の検討委員会の構成市町村

に1市を加えた6市町村へのアンケート調査の結果、広域的に取り組むのも厳しい状況である。引き続き、近隣市町村と意見交換をしながら調査したい。

問

私は皆さんが広域にこだわることがよく分からない。今、沖縄県には20余りの葬祭場、火葬場があり、沖縄本島には13ある。20幾つある中、広域はいなせと南斎場、2つだけだ。料金的に言っても北部のほうは1万円、1万5000円が主で、料金的にも広域のほうが高い。広域にするメリット、デメリットを教えてください。

町長

広域というのはそれぞれの財政状況がある。従って、一市町村でなかなか対応できない財政的なものについていろいろな補助事業のメニュー

問

応急的に大型の水中ポンプを設置して強制排水の対応を。

建設部長

排水ポンプの利用の仕方を考える必要があるのか、今後の検討として捉えたい。

問

下水道料金改定、町民に説明を!!

町民は負担感を感じる、どういう形で説明するのか。

重層的支援体制の構築を!!

社会福祉計画や地域福祉活動計画の最大の目的は、重層的支援体制の構築である。その取り組み

また体育館フロアのワックス剥がれは、大規模補修となる為、子供の安全が危惧されるものについては、応急対応する。

問

社会福祉計画や地域福祉活動計画の最大の目的は、重層的支援体制の構築である。その取り組み

葬祭場建設について

火葬場問題は西原町民にとって最も深刻である。昨年頃から「火葬場が混み合い、自宅などで遺体を安置する期間が長引き、遺族の負担になっている」という話も出て、亡くなってから火葬まで一週間近くかかる

問

火葬場問題は西原町民にとって最も深刻である。昨年頃から「火葬場が混み合い、自宅などで遺体を安置する期間が長引き、遺族の負担になっている」という話も出て、亡くなってから火葬まで一週間近くかかる

水害対策の緊急性をどう考える!!

水害対策の緊急性をどの様に受止め、関係部署に指示しているか。

町長

国道329号や県道38号線、町道小波津屋部線などの冠水被害や平園ハイツのみならず小波津地内の冠水に対し大変危惧している。



まへしろ てつ
真栄城 哲 議員



南部広域市町村圏事務組合が管理運営を行っている公営斎場「いなんせ斎苑」

その他の質問
○東部消防士救助術全国について
○9月11日に行われた西原町議会議員選挙について

現在県の冠水対策素案についての確認作業を指示。今後については、ライブカメラの設置検討、パトロールの強化等を指示している。

問 被災者に対し、義援金制度を構築してもらいたい。

町長 今大変な気持ちは理解している。義援金や見舞金など内部検討したい。

問 小波津川の断面を確保する為、既存の河川も活かしながら、もう一方を折点から真直ぐ下流に推進工法で確保すべきと考える。

建設部長 流入する水は全て流域外。町域の23%は、小波津川流域である為、その対策が最優先である。その次に、指摘の課題の改善を行いたい。

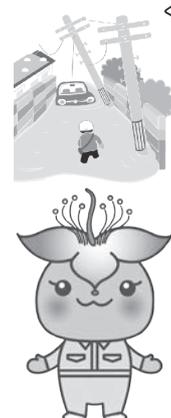
上下水道課長 広報紙12月号に間に合うのであれば、掲載する。

問 学校施設や備品等の安全点検結果は!!

果と不備についての対応は。
教育部長 バレーボール支柱の老朽化について、各小学校1コート分の支柱購入を行う。

スケジュールを伺う。

福祉部長 今年度、関係機関及び庁内関係課と個別の意見交換を行い、今後は移行準備事業の実施に取組む自治体の情報を得ながら、進め方を検討していく。



ぎ ま し ゅ ん た ろ う
儀間 駿太郎 議員

だし、学校現場で気温や室温が高い場合など、その現状に合わせて臨機応変に対応している。

問 現在ある空調設備の稼働状況は。

教育部長 全ては稼働していない。学校から空調機の不具合の報告があれば、すぐに対応しているが部品の納入の遅れや高額な修繕については、これから発注するものもある。

問 学校側から早めの修繕要望等はあるか。

教育総務課長 学校側からの修繕依頼があり、授業環境が大変悪いとの話がある。部品納品などに時間がかかっており、学校側で空き教室等を活用してもらいながら対応してもらっている。

問 物価高騰による学校給食の影響は

物価高騰により、多くの町民の暮らしに影響が出ている状況だが、学校給食への影響はあるか。

教育部長 物価の高騰による学校給食への影響は少なからずあるが、栄養価を下げることはないようにしながら、価格の安い業者を選定するなど工夫し保護者の負担にならないように取組んでいる。

問 県や国へ給食費の材料の高騰やインフラ高騰に対して補助の要望をできないか。

町長 他の高騰等については、国の方からいろんな支援金があるのでその活用とかながら対応できるのはしっかり対応していきたいと考えている。

問 防災への取組み

現在の地域防災計画が平成30年で止まっているが、今後改定する予定はあるか。

環境安全課長 様々な時代にあったところでもまだ十分に追いきれてない部分もあるので、内部で中身の検証や近隣市町村等の動向も調査しながら改定の方で努力したい。

問 早めに防災計画を立ててもらいたい。

町長 強靱化計画と合わせて防災計画を見直しながら作っていききたい。

その他の質問

○学校通学路の安全 ○琉球大学移転跡地利用 ○乳幼児健診について ○母子健康手帳のリニューアル ○マイナンバーカードの普及率 ○デジタル田園都市構想

一般質問

●この一般質問の内容は、会議録（反訳文）に基づいて各議員が質問の一部をまとめ、本委員会が最終確認・編集をしたものです。
●各議員氏名横のQRコードからその議員の一般質問の動画をご覧いただけます。